

家庭用チェックシート 《家庭でのサインに敏感になるために》 (別紙4)

お子様の学校での様子や気持ちは日々変化しています。日々の生活の中で、学校であったことや楽しかったことなど、いろいろな話題について話をする機会を増やしてほしいと思います。定期的に、この資料を参考にお子様の様子をチェックしてみてください。心配なことがありましたら、担任や教職員にご相談ください。

いじめを受けている子供の多くが、「いじめを受けていることを知ったら親はどんなに悲しむだろう」と思い、保護者に隠そうとします。ここでは、いじめのサインを①「ちょっと気になる段階」と②「対応が必要と思われる段階」に分けました。①のサインがあった時には、いじめを受けて苦しんでいるサインかもしれないという視点を持って、子供の行動をよく観察し、まず学校に相談してください。①のサインが繰り返し見られる場合や、②のサインが見られたら、すぐに学校と連携を取って状況を把握するとともに、必要に応じて相談機関等に相談することが大切です。

① 「ちょっと気になる段階」

- 元気がなく、イライラしている。
- 朝晩のあいさつや、話をしなくなった。
- 持ち物をよくなっていく。
- 食欲がなくなっている。
- 家族に乱暴な態度をとる。
- 帰ってくると服が汚れている。
- お金をねだる。
- 友達からの電話に対して対応が暗い。
- 急に成績が下がる。

② 「対応が必要と思われる段階」

- 教科書やノートに本人の筆跡ではない落書きがある。
- 悪口の書かれた手紙がある。
- 家のお金がなくなっている。
- 身体に不自然な傷やあざがある。
- 友達からたびたび呼び出され、嫌そうに外出する。
- 買った覚えのないものを持っている。
- 夜、寝られなかったり、夜中にうなされる。
- 友達が急に遊びに来なくなり、ひとりぼっちのことが増えた。
- 学校に行きたがらない。
- 衣服に破れや、靴のあとがある。
- たびたび持ち物がなくなったり、壊れたりしている。

《携帯・スマホ・ネット等によるいじめから子供を守るために》

- ① 利用について話し合う・・・ネットは全世界に広がる情報発信受信の場
他人の悪口、誹謗中傷、個人情報などについて
- ② ルールを作る・・・使用場所、時間、使い方、アプリなどのルールの徹底を！
- ③ フィルタリングをかける・・・有害サイトや画像、動画など